

Nikken

第**63**期
事業報告書

平成16年1月1日から平成16年12月31日まで



日本研紙株式会社

目 次

・株主の皆様へ	1
・営業の概況	2
・連結貸借対照表	4
・連結損益計算書	5
・貸借対照表（要約）	6
・損益計算書（要約）	6
・利益処分	7
・会社の概要	8
・事業所所在地	8
・連結子会社の概要	8
・役員	9
・主要な営業品目のご紹介	10
・製品のご紹介	11
・株式の状況	12
・株主メモ	13

株主の皆様へ



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ここに当社第63期（平成16年1月1日から平成16年12月31日まで）事業報告書をお届けいたしますので、よろしくご高覧の程お願い申し上げます。

当期の利益配当金につきましては、当期の業績と今後の経営環境を勘案し、1株につき5円とさせていただきました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年3月

取締役社長 宇田吉孝

営業の概況

(1) 企業集団の営業の経過および成果

当連結会計年度におけるわが国の経済は、依然として高成長を続ける中国を中心とした東アジア及び東南アジア経済の拡大、アメリカ国内景気の好調等に支えられた輸出関連企業の業績の好転、また工作機械を中心とした設備投資の堅調などに支えられ回復軌道をたどりました。しかしながら、本格的な雇用回復までには至らず、個人消費はデジタル機器関連を除くとまだら模様での推移でありました。また、原油を中心とした素材価格の高騰や、期後半顕著になってきた為替変動などもあり、先行きに懸念を感じさせる状況下で推移いたしました。

このような情勢の中、研磨材業界においては、輸出部門は好調に推移いたしました。国内市場においては、自動車や鉄鋼金属関連品目は堅調に推移し、また、木工市場も下げ止まりの兆しを感じられました。

当社グループにおける当連結会計年度の売上高につきましては、前連結会計年度と比較しまして輸出部門は中国向けを中心に10.4%増となりましたものの、国内部門がトータルで2.0%減少し、差し引き0.1%増の4,192百万円となりました。

品目別では、主力の研磨紙においては木工楽器向け中心の輸出が国内減少分をおぎない1.4%の増加、鉄鋼金属関連向けの研磨布が2.3%の増加、ハイテク向けダイヤは13.7%と減少しました。

利益につきましては、前連結会計年度に引続き効率的組織の追及を行いスリム化やアウトソーシングを推進いたしました。その結果、原油高等の影響による一部資材の価格の上昇もありましたが、定年退職者の増加等もあり、前連結会計年度と比較しまして経常利益は11.6%増の312百万円、当期純利益は16.1%増の169百万円となりました。

(2) 企業集団が対処すべき課題

今後の見通しにつきましては、米国並びに中国の経済動向が大きな影響を与えるであろうと想定されます。しかしながら、米国はイラク等中東問題を抱えており、中国経済もまた通貨切り上げ問題や地域間経済格差を内包したままでの高成長、過熱設備投資に追いつかない電力等インフラ不足などそれぞれ懸念材料を包含しております。また、国内においては原油等資源価格の高騰に伴う原材料の値上げ要求、不安定な為替相場や国内消費の牽引役であるデジタル家電景気の変調傾向等不透明要因が増加し、景気は踊り場に差し掛かっているのではないかと考えられます。

このような状況のもと、新製品開発については特定業界向けにこだわらず幅広い分野に対して行わなければならないと考えております。世代交代が進み、近年急速に従業員の平均年齢が若返っておりますが、今後はこれら若いエネルギーによる斬新な発想、果敢な行動により、激化する企業競争に勝ち残れるだけの成果を追求していきたいと思っております。

また、世界最大の生産基地であると同時に消費大国へと変貌を遂げる中国において研磨布紙等半製品の加工を行うために、上海の北西隣・江蘇省昆山市に台湾資本との合弁子会社・昆山正日研磨料有限公司を平成16年に設立いたしました。工業開発区の統廃合や建築工事の遅延等もありましたが、本格的稼動にむけての準備をすすめております。今後は、中国国内向け販売だけではなく広く東南アジアも視野にいれながら、国内工場の操業度アップも見据えたグローバルな展開を目指す所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

営業成績および財産の状況の推移

(イ) 企業集団の営業成績および財産の状況の推移

区 分	第 60 期 (平成13年12月期)	第 61 期 (平成14年12月期)	第 62 期 (平成15年12月期)	第63期(当期) (平成16年12月期)
売 上 高(千円)	4,303,388	4,069,914	4,188,752	4,192,643
経 常 利 益(千円)	198,932	194,745	279,650	312,087
当 期 純 利 益(千円)	54,113	7,751	146,432	169,967
1株当たり当期純利益	5円28銭	0円76銭	12円74銭	15円04銭
総 資 産(千円)	4,031,267	4,057,624	4,421,173	4,302,870
純 資 産(千円)	1,067,148	1,068,313	1,272,036	1,427,296
1株当たり純資産	104円16銭	104円34銭	122円70銭	137円91銭

(ロ) 当社の営業成績および財産の状況の推移

区 分	第 60 期 (平成13年12月期)	第 61 期 (平成14年12月期)	第 62 期 (平成15年12月期)	第63期(当期) (平成16年12月期)
売 上 高(千円)	4,273,333	4,047,462	4,169,037	4,168,369
経 常 利 益(千円)	192,602	190,517	276,071	309,278
当 期 純 利 益(千円)	60,172	5,284	119,242	167,398
1株当たり当期純利益	5円87銭	0円52銭	10円09銭	14円79銭
総 資 産(千円)	4,060,677	4,092,912	4,428,943	4,307,457
純 資 産(千円)	1,111,717	1,110,713	1,286,639	1,438,523
1株当たり純資産	108円51銭	108円48銭	124円12銭	139円00銭

連結貸借対照表

(平成16年12月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2,765,276	流動負債	1,748,443
現金及び預金	586,790	支払手形及び買掛金	686,811
受取手形及び売掛金	933,090	短期借入金	790,000
たな卸資産	1,200,982	未払法人税等	22,420
繰延税金資産	22,217	そ の 他	249,210
そ の 他	35,872	固定負債	1,127,131
貸倒引当金	△ 13,676	社 債	356,000
固定資産	1,537,594	長期借入金	512,500
有形固定資産	876,833	退職給付引当金	152,177
建物及び構築物	142,171	役員退職慰労引当金	106,454
機械装置及び運搬具	116,931	負債合計	2,875,574
土 地	604,245	少数株主持分	—
そ の 他	13,485	(資本の部)	
無形固定資産	825	資 本 金	512,325
投資その他の資産	659,935	資本剰余金	56,182
投資有価証券	603,648	利益剰余金	722,535
繰延税金資産	22,300	株式等評価差額金	138,402
そ の 他	41,846	自 己 株 式	△ 2,149
貸倒引当金	△ 7,859	資本合計	1,427,296
資産合計	4,302,870	負債、少数株主持分 及び資本合計	4,302,870

(注) 1. 千円未満は切り捨て表示しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 1,639,692千円

連結損益計算書

(平成16年1月1日から
平成16年12月31日まで)

(単位：千円)

科 目		金	額
経常 損益 の 部	営業収益		
	売上高		4,192,643
	営業費用		
	売上原価	2,877,712	
	販売費及び一般管理費	982,704	3,860,417
	営業利益		332,225
	営業外収益		
	受取利息及び配当金	4,638	
	その他の営業外収益	5,907	10,545
	営業外費用		
支払利息	26,074		
その他の営業外費用	4,608	30,683	
経常利益		312,087	
特別 損益 の 部	特別利益		
	投資有価証券売却益	194	
	その他の特別利益	492	686
	特別損失		
	投資有価証券売却損	17,722	
その他の特別損失	1,783	19,505	
税金等調整前当期純利益			293,268
法人税、住民税及び事業税			99,222
法人税等調整額			24,078
当期純利益			169,967

(注) 1. 千円未満は切り捨て表示しております。

2. 1株当たりの当期純利益

15円04銭

貸借対照表（要約）

（平成16年12月31日現在）

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
（資産の部）		（負債の部）	
流動資産	2,734,698	流動負債	1,741,802
現金・預金	568,547	固定負債	1,127,131
受取手形・売掛金	929,655	負債合計	2,868,934
たな卸資産	1,192,579	（資本の部）	
その他	43,916	資本金	512,325
固定資産	1,572,758	資本剰余金	56,182
有形固定資産	876,833	利益剰余金	735,398
無形固定資産	825	株式等評価差額金	136,766
投資その他の資産	695,099	自己株式	△ 2,149
資産合計	4,307,457	資本合計	1,438,523
		負債及び資本合計	4,307,457

損益計算書（要約）

（平成16年1月1日から
平成16年12月31日まで）

（単位：千円）

科 目	金 額
売上高	4,168,369
売上原価	2,858,566
販売費及び一般管理費	980,382
営業利益	329,421
営業外収益	10,540
営業外費用	30,683
経常利益	309,278
特別利益	686
特別損失	19,505
税引前当期純利益	290,459
法人税、住民税及び事業税	99,017
法人税等調整額	24,042
当期純利益	167,398
前期繰越利益	96,199
当期末処分利益	263,598

（注）千円未満は切り捨て表示しております。

利益処分

(単位：円)

摘 要	金 額
当 期 未 処 分 利 益	263,598,837
これを次のとおり処分いたします。	
利 益 配 当 金	51,168,820
(1株につき5円)	
役 員 賞 与 金	16,000,000
(うち監査役分)	(2,000,000)
次 期 繰 越 利 益	196,430,017

会社の概要 (平成16年12月31日現在)

商号	日本研紙株式会社 NIHON KENSHI CO., LTD.
設立	昭和17年6月19日
資本金	512,325,000円
従業員数	152名
事業内容	

当社で製造および販売している営業品目は次のとおりであります。

- ・研磨布紙 耐水研磨紙、空研研磨紙、研磨布、研磨輪
- ・その他研磨材 研磨ディスク、不織布研磨材、ダイヤ研磨材、発泡砥石
- ・研磨機械・器具
- ・研磨作業時に必要とされる粘着テープ、コンパウンド、防塵マスク等

事業所所在地

本社	〒550-0015	大阪市西区南堀江2-12-9	☎06-6536-3511
仙台	〒983-0841	仙台市宮城野区原町3-5-32	☎022-295-4501
東京	〒140-0001	東京都品川区北品川2-20-20	☎03-3474-1515
浜松	〒435-0016	浜松市和田町425-1	☎053-465-0022
名古屋	〒461-0022	名古屋市東区東大曾根町37-1	☎052-937-6026
大阪	〒550-0015	大阪市西区南堀江2-12-9	☎06-6534-0521
高松	〒760-0021	高松市西の丸町12-15	☎087-821-8205
福山	〒720-0831	福山市草戸町3-13-25	☎084-923-6689
広島	〒730-0842	広島市中区舟入中町2-21	☎082-292-8031
九州	〒803-0818	北九州市小倉北区堅町2-6-6	☎093-571-5088
工場	〒720-0831	福山市草戸町3-13-25	☎084-923-6688

連結子会社の概要 (平成16年12月31日現在)

商号	日本研紙クリエティブ株式会社
資本金	50,000,000円
当社の持株比率	100%
事業内容	茶類および医薬部外品等の販売

役員 (平成16年12月31日現在)

取締役および監査役

代表取締役会長	坂	本	純	一
代表取締役社長	宇	田	吉	孝
専務取締役	田	中	俊	雄
*取締役	宇	田	憲	二
*取締役	吉	村		勉
取締役	藤	井	英	一
常勤監査役	山	本	宏	治
監査役	宇	田		寛
監査役	高	橋		進
監査役	藤	井	英	喜

執行役員

執行役員	細	川	恵	永
執行役員	金	行	和	則
執行役員	幸		六	郎
執行役員	山	名	弘	之

- (注)
1. *の取締役のうち宇田憲二は常務執行役員を、吉村勉は執行役員をそれぞれ兼務しております。
 2. 監査役宇田寛、高橋進、藤井英喜の三氏は「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

主要な営業品目のご紹介

品 目	主 な 用 途
耐水研磨紙 空研研磨紙	<p>金属塗装下地研磨 自動車、車両等のボディー 洗濯機、冷蔵庫、クーラー等の電気製品 エレベーター、配電盤、建機 パソコン、携帯電話、OA機器用マグネシウム合金等</p> <p>木工生地および塗装下地研磨 家具、装備品、フローア ピアノ、ステレオ等のキャビネットテーブル 漆器、仏壇等木工生地</p>
研 磨 布 研 磨 輪	<p>鋼板、鋼材、鋳鉄等金属の研削、研磨 超硬合金、ダイキャスト品等の非鉄金属研削、研磨 メッキ前の下地調整研磨 ステンレス加工製品等の研磨およびヘヤーライン仕上、木材および合板の生地研磨 合成樹脂材、皮革、ゴム、ガラス、陶器等の研磨</p>
研磨ディスク	<p>船体、車体の研磨、錆落とし作業 橋梁、鉄板等の溶接、切断面の研磨 耐火煉瓦、各種石材、コンクリート等の仕上研磨</p>
ダイヤモンド研磨材	<p>セラミックス、石英、特殊ガラス等の研磨 光ファイバー用コネクタ研磨、LED等デバイス基板研磨 みかげ石、大理石、貴石、宝石等の研磨仕上 超硬合金、金型の研磨 チタン、チタン合金の研磨仕上、鏡面仕上</p>
不織布研磨材 発泡砥石	<p>プリント基板仕上研磨 凹凸面、曲面のある木製生地、塗装面研磨 アルミサッシ、ステンレスサッシ、ドア等の仕上研磨 メッキ前の下地調整研磨</p>
商 品	研磨機械、テープ類および安全衛生保護具等

製品のご紹介

■フィルムマジックタック



当社のフィルム研磨材製品であります「フィルムマジックタック」は、フィルムベースの平滑性と柔軟性により精度の高い仕上がりを実現し、強靱で粘り強い研磨材とコート技術ですばらしい研磨力を発揮します。また、目づまり防止加工により研磨力が持続し、マジック脱着により取替が簡単で、クッション効果によりなじみ性のよい研磨が行えます。

「フィルムマジックタック」は自動車補修塗装の下地研磨、また各種塗装の下地研磨、塗装研磨、プラスチック製品の素地研磨に適しています。

株式の状況 (平成16年12月31日現在)

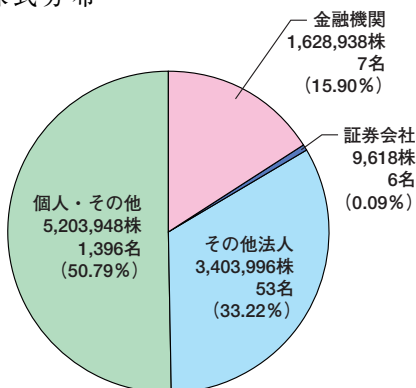
株式の状況

会社が発行する株式の総数	40,000,000株
発行済株式総数	10,246,500株
株主数	1,462名
大株主	

株主名	当社への出資状況		当社の当該大株主への出資状況	
	持株数	議決権比率	持株数	議決権比率
	千株	%	千株	%
住友石炭鉱業株式会社	1,000	9.84	555	0.36
長瀬産業株式会社	550	5.41	31	0.02
旭興株式会社	511	5.03	—	—
株式会社UFJ銀行	506	4.98	—	—
株式会社りそな銀行	480	4.72	—	—
宇田吉孝	352	3.46	—	—
日新火災海上 保険株式会社	344	3.38	30	0.01
宇田憲二	243	2.39	—	—
金行清人	232	2.28	—	—
日本研紙社員持株会	205	2.01	—	—

- (注) 1. 当社は株式会社UFJ銀行の持株会社である株式会社UFJホールディングスの株式を227株 (議決権比率0.00%) を保有しております。
 2. 当社は株式会社りそな銀行の持株会社である株式会社りそなホールディングスの株式を352,697株 (議決権比率0.00%) を保有しております。

所有者別株式分布



株主メモ

決算期	12月31日
定時株主総会	3月
配当金受領株主確定日	12月31日
1単元の株式の数	1,000株
公告掲載新聞	日本経済新聞

なお、当社は決算公告に代えて貸借対照表および損益計算書を下記の当社インターネットホームページに掲載しております。

<http://www.nihonkenshi.co.jp/>

名義書換代理人

〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号
UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所

〒541-8502 大阪府中央区伏見町三丁目6番3号
UFJ信託銀行株式会社大阪支店証券代行部
☎(通話料無料) 0120-094-777

同取次所

UFJ信託銀行株式会社本店および全国各支店(※)
野村證券株式会社本店および全国各支店

単元未満株式の買取請求場所

名義書換代理人の事務取扱場所および同取次所

なお、株券等の保管振替制度ご利用の実質株主様は、お取引の証券会社を通じてお申し出願います。

※株式関係のお手続用紙のご請求は、次のUFJ信託銀行株式会社の電話およびインターネットホームページでも24時間承っております。

☎(通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部)
0120-684-479 (大阪支店証券代行部)

<http://www.ufjtrustbank.co.jp/>

上場証券取引所

大阪証券取引所 市場第二部

「株主優待制度」のご案内

毎年12月31日現在の株主様に対して下記の基準でお米券を贈呈いたします。

- | | |
|---------|----------------|
| (1)贈呈基準 | 1,000株以上保有の株主様 |
| (2)優待内容 | お米券（3kg相当分） |



日本研紙株式会社

本 社 〒550-0015

大阪市西区南堀江2丁目12番9号

☎(06)6536-3511 FAX(06)6536-1139

<http://www.nihonkenshi.co.jp/>

IR情報を当社のホームページでご覧になれます。

証券コード：5398